

101 2 3 4 5 6 7 8 9 10

国立公文書館	
分類	返 赤
配架番号	3 A
	14
	30-12

30-12正

鎮海警備府公報

第九號

昭和二十年六月二十九日(金)

◎告示

鎮海警備府告示第六號
昭和二十年六月二十九日

左ノ通機銃試射アリ

期日	豫定時刻	場所
七月一日	自〇九三〇至一〇〇〇	別園ノ邊
七月二日	" "	" "

右(豫備)ハ七月一日事故ノ爲電應不能ノ際之ヲ行フモノトス
又電應中同方面ノ船舶航行及漁業浜漢ヲ禁止ス

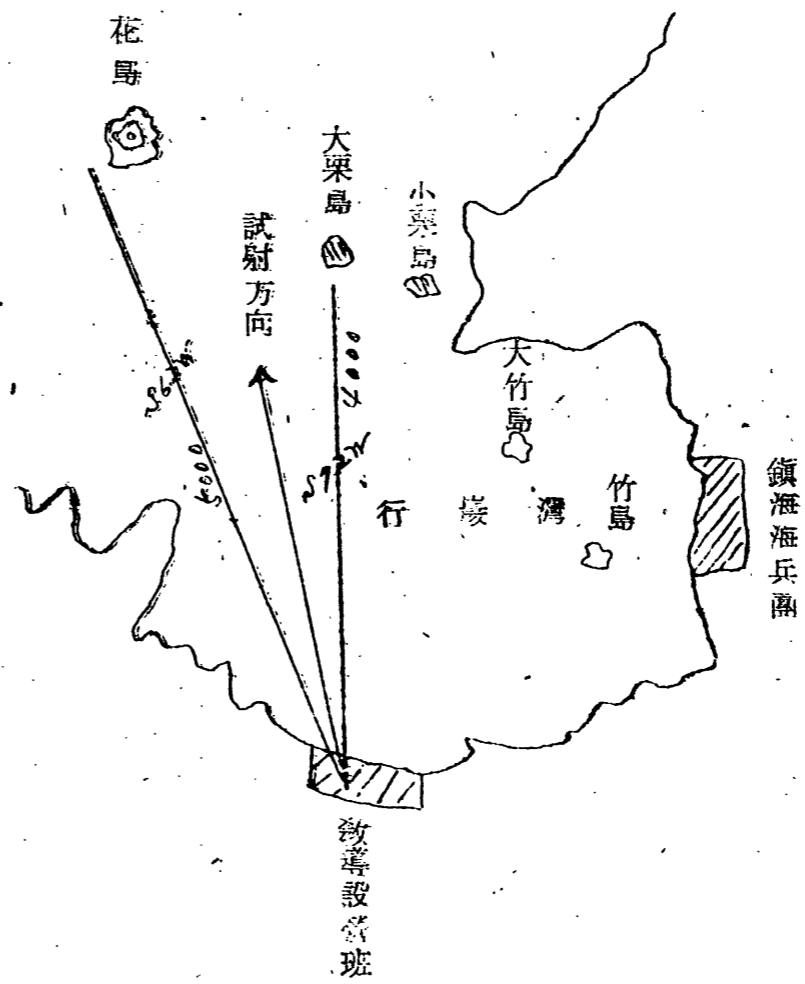
SHIPPING ADVICE# 10077
SACK # 1
ITEM # 42

SA 10077
SACK 1
ITEM 42

国立公文書
分類
配架番号
30-

めくれず

(別圖)



鎮海警備府公報 (部内限) 第七一號 昭和二十年六月二十三日 (土)

◎通牒

鎮經第三號ノ一四〇 昭和二十年六月十九日

各 艦 長 殿 鎮海海軍 經理部長

短剣供出貸與ニ關スル件照會

大東亞戰爭中短剣ハ官房軍第二八七號ニ依リ特定ノ者(内地、臺灣及朝鮮ニ於ケル官衙勤務者及海軍部隊ノ職員兼務者ヲ除ク學夜勤務者)ニ限リ佩用シ得ル事ニ定メラレ候ニ付昭和二十年軍務一第九三號通牒ニ基キ左記ニ依リ短剣ノ供出貸與ヲ實施可致候條可然取計尙成度

記

一 回收期前

公報掲載時ヨリ二週間ノ中ニ速カニ實施スルモノトス

二 回收範圍

准士官以上候補生、見習尉官、高等文官及判任文官一等等以上ノ所持セル短剣(一名ニ付

一本以上)

三 回收價格

部 内 限

短剣ノ代價ハ新舊(使用ニ耐ヘサルモノヲ除ク)ニ拘ラズ一本拾貳圓トス

四 回收方法

(イ)官 荷
現在員ハ現ニ所有ノモノヲ使用ノ儘之ヲ供出シ貸與ヲ受クルモノトシ各廳通常物品會計官吏(或ハ通常物品取扱主任)ハ貸與簿ヲ備ヘ整理スルモノトス
同時ニ海軍通常物品會計規程ニ依ル領收票及買上者ノ官職氏名買上簿數ヲ明記セル名簿ヲ當部通常物品會計官吏ヘ送付ノコト

(ロ)艦艇部隊
主計長(又ハ職務執行者)之ガ回收ニ當リ一括當部ヘ移送シ別ニ前號ノ要領ニテ名簿ヲ短剣ハ差當リ使用ノ儘貸與シ爾後軍刀ヲ入手シタル際現品ヲ當部ニ移送ノコト

五 回收費用

前號ニ代ル名簿又ハ現品ヲ受領セバ當部ヨリ第三號ニ依ル代價ヲ送付ス

六 回收短剣ノ保管貸與

回收ノ短剣ハ當部ニ保管シ(四)ノ該當ノ場合ヲ除ク)必要ノ場合官荷ノ通常物品會計官吏(或ハ通常物品取扱主任)及艦艇部隊ニ於ケル軍刀未所持者ニ貸與ス

七 軍刀ノ領布

艦艇部隊ハ常時軍刀(若クハ長剣)服用ノコトニ定メラレタルモ當分ノ箇大畏入荷ノ見込ナシ入荷品ハ本年繰繰四號ノ八ノ五七ヲ以テ照會ノ軍刀未所持者數ニ依リ當部ニテ重點的調査ヲ行フ

◎ 辭 令

自今部内限判任官待遇トス(四月一日發給金備付)

(各 通)

海軍高等法醫官職務執行

海軍少尉

海軍中尉

海軍大尉

海軍少佐

海軍中佐

海軍大佐

海軍少將

海軍中將

海軍大將

海軍少將

海軍中將

海軍大將

海軍少將

海軍中將

海軍大將

海軍少將

海軍中將

海軍大將

海軍少將

海軍中將

海軍大將

海軍少將

海軍中將

海軍大將

海軍少將

田 傳 一

木 傳 一

舟 傳 一

中 傳 一

江 傳 一

村 傳 一

口 傳 一

本 傳 一

末 傳 一

宗 傳 一

吉 傳 一

三 傳 一

郎 傳 一

作 傳 一

向 傳 一

田 傳 一

傳 傳 一

木 傳 一

舟 傳 一

中 傳 一

江 傳 一

村 傳 一

口 傳 一

本 傳 一

末 傳 一

宗 傳 一

吉 傳 一

但シ海軍部員第七拾陸ヲ給シ部内監判官待遇トス (六月一日海軍備府)

海軍備府軍法會議書記職執行ヲ命ズ (六月十六日海軍備府)

海軍防備隊司令官ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

◎海 軍

海軍備府公報 (部内限) 第七二號 昭和二十年六月二十六日 (月)

昭和二十年六月二十五日

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

海軍防備隊司令部ノ中ヲ承ケ服務スベシ

首通ニ關シテハ火藥火工兵器取扱規則第四百十六條ニ規定有之候處最近軍需部ニ撥納ノ打
 敷業兼中手入不充分若ハ全然手入セザル儘持込ミノ向有之類クテハ緊急再用上種々困難ヲ
 來シ候極力之方勵行方可然取計ハレ度
 追テ左ニ掲グルモノハ密ニ留意ノコトト了知相成度
 二十五耗機銃打敷業兼

〔寫送付先〕
 廣吳佐舞鎮大湊大阪第一各海軍工廠總務部長
 鎮海、大湊、第一各海軍工廠總務部長

◎ 辭 令

(各 通)	第五三國丸 甲板員	高 田 信 一
	大 榮 丸 船 長	高 田 信 一
	同 機 師 長	高 田 信 一
	同 甲 板 員	高 田 信 一
	同 甲 板 員	高 田 信 一
囑 託 ヲ 解 ヲ	(以上五月六日鎮海海軍備府)	
五月	十日 第五三國丸 調理手	岡 田 利 夫
五月	十四日 同 甲板員	利 夫
五月	十五日 第一秋臣丸 機師長	老 峰 治
五月	十六日 第五三國丸 機師長	三 治

五月二十一日	履 川 元 甲板長	高 田 信 一
五月三十一日	同 操機手	高 田 信 一
囑 託 ヲ 解 ヲ	(以上各頭書日附鎮海海軍備府)	
工 長 ヲ 命 ス	(五月二十一日鎮海海軍備府)	
(各 通)	五月二十九日 金六拾五圓 守 衛	森 本 忠 光
	六月 八日 金九拾參圓 同	森 本 忠 光
激務勳勳ニ付特ニ各頭書ノ遺賞與ス	(鎮海海軍備府)	
(各 通)	六月八日 海仁會鎮海支那 理事生	谷 岡 一 雄
	六月九日 同 技工士	田 金 太 郎
鎮海海軍人事課 兼務ヲ囑託ス	(以上各頭書日附鎮海海軍備府)	
金六圓	海軍一等水兵	東 本 在 雄
同	同	東 本 在 雄
同	海軍一等陸軍兵	金 井 在 雄
同	同	金 井 在 雄
同	海軍一等技術兵	白 川 英 雄
同	同	白 川 英 雄
同	海軍主計少尉	森 原 相 範
同	同	森 原 相 範
職務勳勳ニ付特ニ各頭書ノ遺賞與ス	(以上六月十五日鎮海海軍備府)	
第三五四號營隊ニ於ケル俸給兵ノ他ニ要ニル經費支拂ノ爲臨時資金		
前渡官吏ヲ命ス	(六月十五日文官鎮海海軍經理部京城支那部長)	

30-12 副

42

昭和三十二年 度鎮海警備府 海軍特別志願兵 徵募官ヲ命ス
 (六月十八日 鎮海警備府)
 海軍軍醫大尉 吉田 研三 (元空)
 昭和三十二年 度海軍特別志願兵 徵募軍醫官
 (六月二十日 鎮海警備府)
 海軍上等兵曹 富田 一 (鎮海)
 海軍水兵長 林 幸雄 (同)
 海軍上等水兵 杉橋 清 (同)
 鎮海警備府 軍法會議 審査 取次 執行ヲ命ス (以上六月二十二日 鎮海警備府)

◎雑 款

○修業式
 期 日 時刻 場所 種別
 六月三十日(土) 〇八〇五 鎮海海兵團行設分團一第六新隊兵(技術兵)修業式
 (鎮海海兵團)

○解 備 運 轉 手 新 武 千 漢
 鎮海警備府 雇員 備人 規程 第十二條 第三號ニ該當スル事由ノ爲 五月二十七日 解備セリ
 (鎮海海兵團 運 轉 部)

鎮海警備府 公報 第九號 昭和二十年六月二十九日(金)

◎告 示

鎮海警備府 告示 第六號 昭和二十年六月二十九日

左ノ通機銃試射アリ

期 日	豫定時刻	場 所
七月一日	自 〇九三〇 至 一〇〇〇	別圖ノ通
(豫備) 七月二日	" "	" "

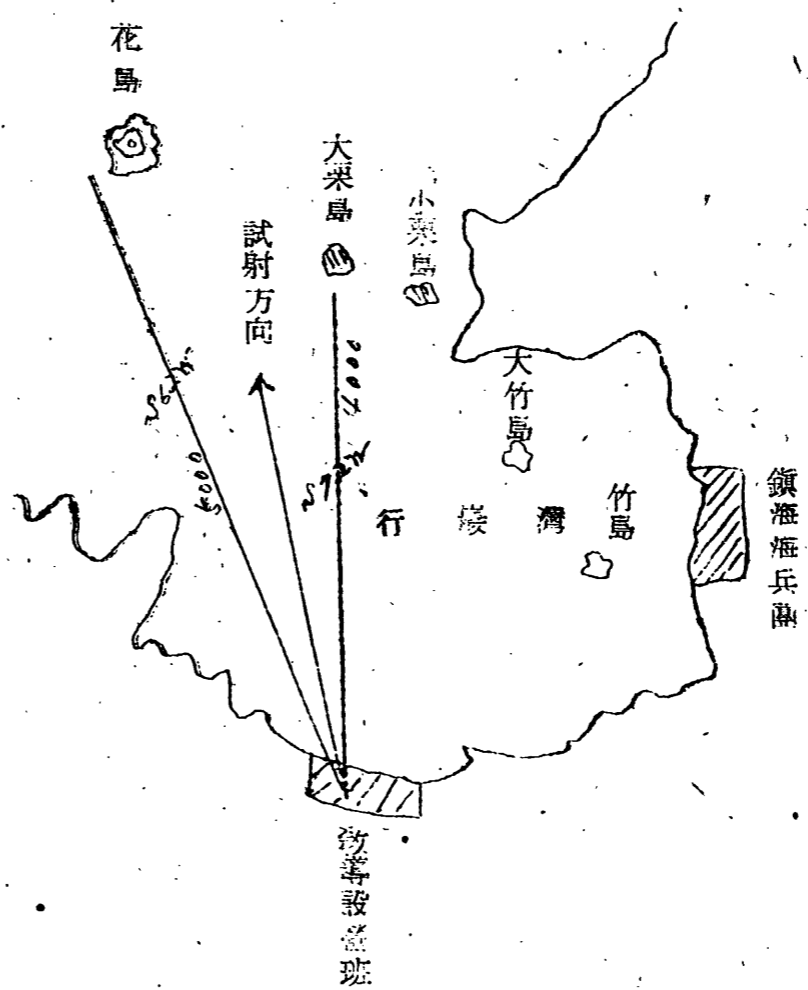
右 震 應 中 向 方 面 ノ 船 舶 航 行 反 漁 業 採 獲 ヲ 禁 止 ス
 (豫備)ハ七月一日 事故ノ爲 實施不能ノ際之ヲ 行フモノトス

SHIPPING ADVICE# 10077
 SLACK # 42
 ITEM #
 SH 10077
 SLACK 1
 ALM 42

国立公文
分類
配架番号
30

めくれず

(別圖)



鎮海警備府公報 (部内限) 第七一號 昭和二十年六月二十三日 (土)

◎通 牒

鎮經第三號ノ一四〇

昭和二十年六月十九日

各 艦 長 殿 鎮海海軍 經理部長

短剣供出貸與ニ關スル件照會

大東亞戰爭中短剣ハ官房軍第二八七號ニ依リ特定ノ者(内地、臺灣及朝鮮ニ於ケル官衙勤務者及海軍部隊ノ職員兼務者ヲ除ク學校勤務者)ニ限リ佩用シ得ル事ニ定メラレ候ニ付昭和二十年軍務一第九三號通牒ニ基キ左記ニ依リ短剣ノ供出貸與ヲ實施可致候條可然取計相成度

記

一回收期間

公報掲載時ヨリ二週間ノ中ニ速カニ實施スルモノトス

一回收範圍

准士官以上候補生、見習尉官、高等文官及判任文官一等以上ノ所持セル短剣(一名ニ付一本以上)

一回收價格

部 内 限

短剣ノ代價ハ新舊（使用ニ耐ヘサルモノヲ除ク）ニ拘ラズ一平拾貳圓トス
 四 回收方法

(イ) 官 衛
 現在員ハ現ニ所有ノモノヲ使用ノ儘之ヲ供出シ貸與ヲ受クルモノトシ各廳通常物品會
 計官吏（或ハ通常物品取扱主任）ハ貸與簿ヲ備ヘ整理スルモノトス
 同時ニ海軍通常物品會計規程ニ依ル領收票及買上者ノ官職氏名買上條數ヲ明記セル名
 簿ヲ當部通常物品會計官吏ヘ送付ノコト

(ロ) 艦隊部
 主計長（又ハ職務執行者）之ガ回收ニ當リ二、括當部ヘ移送シ別ニ前號ノ要領ニテ名
 簿（引續キ短剣貸與者ヲモ含ム）ヲ當部通常物品會計官吏ヘ送付ノコト尙軍刀未所有
 者ノ短剣ハ差當リ使用ノ儘貸與シ爾後軍刀ヲ入手シタル際項品ヲ當部ニ移送ノコト

五 回收費用
 前號ニ代ル名簿又ハ現品ヲ受領セバ當部ヨリ第三號ニ依ル代價ヲ送付ス

六 回收短剣ノ保管費與
 回收ノ短剣ハ當部ニテ保管シ（四ノイ該當ノ場合ヲ除ク）必要ノ場合官衛ノ通常物品會計
 官吏（或ハ通常物品取扱主任）及艦隊部ニ於ケル軍刀未所持者ニ貸與ス

七 軍刀ノ頒布
 艦隊部ハ常時軍刀（若クハ長剣）使用ノコトニ定メラレタルモ當分ノ間大量入荷ノ見
 込ナシ入荷品ハ本年鎮經第四號ノ八ノ五七ヲ以テ照會ノ軍刀未所持者數調ニ依リ當部ニ
 テ重點的割當ヲ行フ

◎ 令
 海軍監理部奉
 自今部内限判任官待遇トス（四月一日海軍備府）
 海軍監理部奉
 海軍法務大尉 丹木 傳一
 海軍法務少尉 中野 吉三
 海軍上級法務兵曹 江村 宗一郎
 海軍一等法務兵曹 榎本 末
 海軍一等法務兵曹 岡本 義
 海軍一等法務兵曹 岡本 義
 海軍一等法務兵曹 岡本 義
 海軍一等法務兵曹 岡本 義
 海軍一等法務兵曹 岡本 義
 海軍一等法務兵曹 岡本 義
 海軍一等法務兵曹 岡本 義
 海軍一等法務兵曹 岡本 義
 海軍一等法務兵曹 岡本 義

海軍司法警察官職務執行ヲ前ス（以上五月十五日迄海軍備府）
 海軍司法警察官職務執行ヲ前ス（以上五月十五日迄海軍備府）
 海軍司法警察官職務執行ヲ前ス（以上五月十五日迄海軍備府）
 海軍司法警察官職務執行ヲ前ス（以上五月十五日迄海軍備府）
 海軍司法警察官職務執行ヲ前ス（以上五月十五日迄海軍備府）
 海軍司法警察官職務執行ヲ前ス（以上五月十五日迄海軍備府）
 海軍司法警察官職務執行ヲ前ス（以上五月十五日迄海軍備府）
 海軍司法警察官職務執行ヲ前ス（以上五月十五日迄海軍備府）
 海軍司法警察官職務執行ヲ前ス（以上五月十五日迄海軍備府）
 海軍司法警察官職務執行ヲ前ス（以上五月十五日迄海軍備府）

海軍省 海軍令 第七号
但シ 海軍省 令 第七号 陸上 陸軍 兵 官 補 任
(六月一日 海軍省 令 第七号)

海軍省 備用 軍法 會議 廳 附 屬 官 補 任
(六月十六日 海軍省 令 第七号)

海軍省 備用 軍法 會議 廳 附 屬 官 補 任
(六月十六日 海軍省 令 第七号)

海軍省 備用 軍法 會議 廳 附 屬 官 補 任
(六月十六日 海軍省 令 第七号)

海軍省 備用 軍法 會議 廳 附 屬 官 補 任
(六月十六日 海軍省 令 第七号)

海軍省 備用 軍法 會議 廳 附 屬 官 補 任
(六月十六日 海軍省 令 第七号)

海軍省 備用 軍法 會議 廳 附 屬 官 補 任
(六月十六日 海軍省 令 第七号)

海軍省 備用 軍法 會議 廳 附 屬 官 補 任
(六月十六日 海軍省 令 第七号)

海軍省 備用 軍法 會議 廳 附 屬 官 補 任
(六月十六日 海軍省 令 第七号)

鎮海警備府公報 (部内限) 第七二號 昭和二十年六月二十六日(月)

◎ 通 牒

鎮海警備府第二四號ノ二六 昭和二十年六月二十五日

鎮海警備府 參謀長

打敷棄棄處理ニ關スル件照會

首題ノ件ニ關シ別紙ノ通り照會有之候ニ付之ガ手入勸行ニ請フ遺憶ナ

キラ期セラレ度 (別紙)

海軍艦政本部 總務部長

打敷棄棄處理ニ關スル件照會

首題ニ關シテハ火藥火工兵器取扱規則第四百十六條ニ規定有之候處最近軍需部ニ選納ノ打
 撃藥裝中手入不充分若ハ全然手入セザル儘持込ミノ向有之斯クテハ緊急再用上種々困難ヲ
 來シ候候極力之ガ勵行方可能取計ハレ度
 追テ左ニ掲グルモノハ密ニ留意ノコト卜了知相成度
 二十五糎機銃打撃藥裝

〔寫送付先〕 濱吳佐舞鎮大砲大坂第一各海軍軍需部長
 濱吳佐舞鎮大砲大坂第一各海軍工廠事務部長
 濱吳佐舞鎮大砲大坂第一各海軍工廠事務部長
 濱吳佐舞鎮大砲大坂第一各海軍工廠事務部長

◎辭令

(各選)	第五三國丸	甲板員	西村	宗次郎
	大榮丸	船長	吉田	源美
		機師長	百田	好藏
		甲板長	木原	嘉利
		甲板員	中津	經利
歸託ヲ解ク(以上五月六日鎮海警備府)				
五月十日	第五三國丸	調理手	岡田	利夫
五月十四日	同	甲板員	吳岡	老峰
五月十五日	第一五秋田丸	操機長	吳岡	三哲
五月十六日	第五三國丸	機師長	久田	治香

五月二十一日	順川丸	甲板長	高田	信杓
五月三十一日	同	操機手	西川	太郎
歸託ヲ解ク(以上各頭警日附鎮海警備府)				
工長ヲ解ク(五月二十一日鎮海警備府)				
五月二十九日	金六拾五圓	守備	森本	忠光
(各道) 六月八日	金九拾參圓	同	森原	茂高
繳納忽勿ニ付特ニ各頭警ノ遺賞與ス(鎮海警備府)				
(各選) 六月八日	海仁會鎮海支隊	理事三	谷岡	一雄
六月九日	同	技工士	前田	金太郎
鎮海海軍八事部美濃ヲ歸託ス(以上各頭警日附鎮海警備府)				
	金六圓	海軍一等水兵	東本	在鐵
	同	同	金井	烈鐵
	同	海軍一等整備兵	白川	英基
	同	同	森川	英基
	同	海軍一等技術兵	松原	英基
	同	海軍一等技術兵	森原	英基
職務勉勵ニ付特ニ各頭警ノ通賞與ス(以上六月十五日鎮海警備府)				
	同	海軍主計少尉	太田	良平
第三五四號營隊ニ於ケル俸給其ノ他ニ要スル經費支拂ノ爲臨時資金				
前發官吏ヲ解ク(六月十五日支田官鎮海海軍經理部京抄支部長)				

海軍大尉 小玉 實夫 (鎮西)

昭和二十年度鎮海警備府海軍特別志願兵徵募官ヲ命ス
 (六月十八日鎮海警備府)

海軍軍醫大尉 吉田 研三 (元空)

昭和二十年度海軍特別志願兵徵募官
 (六月二十日鎮海警備府)

(各道)

海軍上等兵曹 富田 一人 (鎮西)

海軍水兵長 林 幸雄 (同)

海軍上等水兵 杉橋 清 (同)

鎮海警備府軍法會議審查職執行ヲ命ス (以上六月二十二日鎮海警備府)

◎ 雜 款

○ 修業式

期 日	時 刻	場 所	種 別
六月三十日 (土)	〇八〇五	鎮海海兵團行談分團	第六期新兵 (技術兵) 修業式
		(鎮海海兵團)	

○ 解 傭

運輸手 新武 千根

鎮海警備府雇員傭人規程第十二條第三號ニ該當スル事由ノ爲五月二十七日解傭セリ
 (鎮海海兵團運輸部)

